

令和元年度板橋区立教育科学館の指定管理者及び
管理運営業務に係る評価結果について

1 指定管理者

- (1) 名称 株式会社学研プラス
- (2) 所在地 東京都品川区西五反田二丁目11番8号
- (3) 会社概要 教材の付録がついた科学雑誌・学習雑誌、図鑑等の教育コンテンツの制作に加え、学習塾その他各種教室の開設指導等を行っている。
- (4) 指定期間 平成29年4月1日から令和4年3月31日まで

2 施設概要

- (1) 施設名 板橋区立教育科学館
- (2) 所在地 東京都板橋区常盤台四丁目14番1号
- (3) 開設 昭和63年9月
- (4) 設置目的 科学に関する知識の普及啓発を推進し、学校教育及び生涯学習の一層の充実振興を図る
- (5) 建物概要 敷地面積 3,101.99㎡ 建物延べ床面積 4,990.00㎡
プラネタリウム、科学展示室、実験室、パソコン室、研修室、事務室等常盤台地域センターが併設しており、指定管理者の業務範囲には当施設の維持管理も含む

3 事業内容

- (1) 区立小中学校移動教室の受け入れに関すること。
- (2) 科学に関する資料及び装置の展示公開、各種科学事業の実施に関すること。
- (3) プラネタリウム等による天文知識の普及啓発に関すること。
- (4) 設備保守管理、清掃業務等施設の維持管理に関すること。
- (5) その他教育委員会が必要と認めること。
- (6) 指定管理者自主事業（各種教室等）

4 評価概要

- (1) 目的 板橋区立教育科学館の管理を行う指定管理者の業務に関し、効率的な運営やサービス水準の維持・向上、利用者の安全対策など、指定管理者制度導入目的に則り適切に運営されているか客観的に評価・検証を行い、その結果を施設の管理運営に反映させていくため実施した。
- (2) 評価者 板橋区立教育科学館指定管理者評価委員会

(3) 評価委員会の構成 5名（外部委員2名、内部委員3名）

委員長 板橋区教育委員会事務局地域教育力担当部長

職務代理 板橋区小学校PTA連合会会長

委員 板橋区中学校PTA連合会会長

委員 板橋区教育委員会委員

委員 板橋区教育委員会事務局生涯学習課長

(4) 財務状況点検及び労働条件点検

指定管理者法人の財務状況及び施設従業員の労働条件点検については、外部専門家に委託し、点検結果を基に、評価委員会で評価を行った。

ア 財務状況点検

委託先 東京税理士会板橋支部会員

実施日 令和元年8月15日（木）

実施内容 過去3年間の法人決算書等の計算書類による点検（5段階評価及び所見）

実施結果 3点（普通）

イ 労働条件点検

委託先 東京都社会保険労務士会板橋支部

実施日 令和元年7月11日（木） 於：教育科学館

実施内容 書類審査・指定管理者ヒアリング及び従業員面接（5段階評価及び所見）

実施結果 3点（普通）

(5) 評価委員会の開催

ア 第1回指定管理者評価委員会 令和元年9月6日（金） 於：教育科学館
現地調査及び指定管理者ヒアリング、評価シートの採点

イ 第2回指定管理者評価委員会 令和元年11月1日（金） 於：災害対策室
各委員の採点評価に基づく総合評価の協議及び決定

5 評価項目

(1) 施設の経営方針に関する事項

(2) 行動規範に関する事項

(3) 管理体制に関する事項

(4) 管理活動に関する事項

(5) 業務改善に関する事項

6 評価方法

事業報告書及び利用者アンケート調査結果の内容審査、東京税理士会板橋支部会員による財務点検結果、東京都社会保険労務士会板橋支部による労働点検結果、現地調査及び指定管理者ヒアリングを基に、評価要領にて決定した評価シートにより各委員が項目ごとに5段階で採点・評価を行い、各委員の採点の合計により総合評価を決定した。

[評価項目ごとの個別評価の目安]

- 5点 . . . 要求水準を上回る成果を出している
- 4点 . . . 要求水準どおりの成果を出している
- 3点 . . . 要求水準を概ね満たしているが、工夫の余地がある
- 2点 . . . 要求水準を満たしていない
- 1点 . . . 要求水準を著しく下回っている

[総合評価基準]

(875点満点)

- 788点以上 (9割以上) . . . 特に優れている
- 700点以上 (8割以上) . . . 優れている
- 525点以上 (6割以上) . . . 適正である
- 350点以上 (4割以上) . . . やや劣る
- 349点以下 (4割未満) . . . 劣る

7 評価結果

総合評価「適正である」

875点満点中674点 (77.0%)

※詳細は別紙、教育科学館指定管理者評価シートのとおり

教育科学館指定管理者評価シート[指定管理者評価委員会]

別紙

施設概要

施設名称	教育科学館	所在地	板橋区常盤台4-14-1
所管課名	教育委員会事務局生涯学習課	指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日まで
指定管理者名	株式会社学研プラス	指定管理者の所在地	東京都品川区西五反田2-11-8
設置目的	広く科学に関する知識の普及・啓発を推進し、次代を担う創造性豊かな青少年の健やかな成長を図るとともに、科学情報、教育情報を積極的に収集し、学校教育、生涯学習の一層の充実振興に貢献することを目的とする。		
基本理念	①生活に根ざした身近で楽しい、文化としての科学を普及する。 ②実体験を通して、驚きと感動を与え、科学好きになるきっかけづくりを目指す。 ③科学を通して、地域住民が主体的に交流する場を醸成する。		
行動規範	東京都板橋区立教育科学館条例及び同施行規則、その他関係法令マニュアル等を遵守する。ニーズを捉えた質の高い事業の実施等、利用者満足度の高いサービスを提供する。充実した情報発信により、認知度を向上させ、利用者の増加を目指す。あらゆる世代が楽しめる多岐にわたる事業を展開することにより、科学教育の拠点施設としての地位を確立する。学校現場や地域活動との連携を図り、積極的な科学教育活動支援を行う。		
業務内容	教育科学館の事業運営及び施設管理		

評価結果

評価項目	評価の視点	評価委員会評価(合計点)
【施設の経営方針に関する事項】		
1 施設の現状認識・取り巻く環境の理解・管理運営の方向性		
施設の現状認識並びに経営方針	施設の設置目的や基本理念、行動規範などを踏まえた現状認識並びに経営方針を確立しているか	18/25

①

評価項目		評価の視点							評価委員会評価(合計点)		
2 経営方針に基づく具体的な行動									評価委員会評価(合計点)		
	基本理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値(経過)							
				H29	H30	R1	R2	R3			
基本理念の達成に向けて、経営方針に基づく具体的な目標や取組、サービス水準を設定し、業務に取り組んでいるか	①	利用者増加	入館者数	目標	198,000人	199,000人	200,000人	201,000人	202,000人	25/25	②
				実績	216,898人	222,749人					
				達成率	109.54%	111.93%					
		利用者増加	プラネタリウム観覧者数	目標	50,000人	50,500人	51,000人	51,500人	52,000人	24/25	③
				実績	42,756人	52,252人					
				達成率	85.51%	103.47%					
	利用者ニーズ把握	アンケートサンプル数	目標	180件	180件	180件	180件	180件	24/25	④	
			実績	1162件	1136件						
			達成率	645.56%	631.11%						
	施設認知度向上	ホームページ閲覧件数	目標	260,000アクセス	260,000アクセス	260,000アクセス	260,000アクセス	260,000アクセス	15/25	⑤	
			実績	256,128アクセス	203,224アクセス						
			達成率	98.51%	78.16%						
	施設認知度向上	ツイッターフォロワー数	目標	700人	750人	800人	850人	900人	23/25	⑥	
実績			886人	1032人							
達成率			126.57%	137.60%							
施設認知度向上	マスコミ・情報誌 登場件数	目標	120回	120回	120回	120回	120回	15/25	⑦		
		実績	124回	105回							
		達成率	103.33%	87.50%							
②	利用者増加	講座(イベント) 科学事業参加数	目標	270人	275人	280人	285人	290人	25/25	⑧	
			実績	765人	993人						
			達成率	283.33%	362.41%						
	利用者増加	講座(イベント) 定員に対する参加率	目標	90%	90%	90%	90%	90%	21/25	⑨	
			実績	96.10%	86.80%						
			達成率	106.78%	96.44%						
利用者満足度向上	アンケート プラネタリウム満足度	目標	70%	70%	70%	70%	70%	24/25	⑩		
		実績	96.60%	95.00%							
		達成率	138.00%	135.71%							
利用者満足度向上	アンケート 科学事業満足度	目標	70%	70%	70%	70%	70%	24/25	⑪		
		実績	95.00%	96.00%							
		達成率	135.71%	137.14%							
利用者満足度向上	アンケート 移動教室満足度	目標	70%	70%	70%	70%	70%	24/25	⑫		
		実績	96.00%	98.50%							
		達成率	137.14%	140.71%							
③	地域貢献への取 り組み	区内企業・団体等との連携 コラボ事業・出前講座実施数	目標	4回	4回	4回	4回	4回	25/25	⑬	
			実績	12回	11回						
			達成率	300.00%	275.00%						
小 計 (点)								287 / 325 (88.3%)			

評価項目	評価の視点	評価委員会評価(合計点)	
【行動規範に関する事項】			
法令遵守	法令、区条例、区規則、その他区が定める規程及び協定書に則り、信義に従い誠実に対応しているか	19/25	⑭
暴力団等の排除	暴力団等の排除について適切に対応しているか	20/25	⑮
平等な利用の確保	特定の団体や個人に偏ることなく、平等な利用実態となっているか	21/25	⑯
ノーマライゼーション	障がい者や高齢者等に配慮した運営となっているか	18/25	⑰
小 計 (点)		78/100 (78.0%)	
【管理体制に関する事項】			
職員の雇用形態	施設運営に責任の担える安定的な雇用形態となっているか	17/25	⑱
職員の労働条件	労働法規等を遵守した適正な勤務体制となっているか、職務能力等に対応した適正な給与体系が整っているか、休暇制度や職場環境の改善、福利厚生制度等就業状況に配慮がなされているか	20/25	⑲
職員の配置体制	適正な職員配置となっているか	16/25	⑳
職員の専門性	必要な専門性を備えた職員が配置されているか	21/25	㉑
職員の研修体制	職員の指導育成、研修体制は適切であるか	19/25	㉒
危機管理体制	事故・災害などに対する綿密な危機管理体制が整っているか、BCPや災害対応マニュアルの内容は適切であるか	15/25	㉓
安全対策	利用者の安全についてきめ細かい対策がとられているか	19/25	㉔
情報管理	個人情報の保護等に関する指導の徹底など、対策は万全か	19/25	㉕
地域貢献	区内事業者の活用、区民の雇用など地域への貢献、地域との連携への配慮がなされているか	21/25	㉖
小 計 (点)		167/225 (74.2%)	

評価項目	評価の視点	評価委員会評価(合計点)	
【管理活動に関する事項】			
経済性・効率性	費用対効果は適切か、当初の目標どおり管理運営経費が縮減されているか	15/25	⑳
妥当性	管理運営経費は、その内訳を含め妥当であり、適正に執行されているか	16/25	㉑
設備の保守点検	設備機能の維持に向けた保守点検は適切であるか	15/25	㉒
委託業務の妥当性	委託されている業務の範囲は適切であるか	15/25	㉓
備品の管理	備品の機能維持に向けた保守点検等は適切になされているか、購入備品の登録手続きに遺漏はないか	19/25	㉔
環境対策	区の環境施策を理解し、省エネ、省資源など地球環境に配慮した管理運営がなされているか	16/25	㉕
広報活動	施設の利用促進のため、積極的な広報活動に取り組んでいるか	15/25	㉖
小 計 (点)		111/175 (63.4%)	
【業務改善に関する事項】			
アンケート結果への対応	利用者アンケートの結果を踏まえた対応は適切か	16/25	㉗
要望への対応	利用者からの苦情や要望等を把握する取組はなされているか、その対応は迅速かつ的確か	15/25	㉘
小 計 (点)		31/50 (62.0%)	
合 計 (点)		674/875 (77.0%)	

* サービス水準の採点方法

(5点:達成率100%以上、4点:達成率90%以上100%未満、3点:達成率70%以上90%未満、2点:達成率50%以上70%未満、1点:達成率50%未満)

* 管理運営等の採点方法

(5点:要求水準を上回る成果を出している、4点:要求水準どおりの成果を出している、3点:要求水準を概ね満たしているが、工夫の余地がある、

2点:要求水準を満たしていない、1点:要求水準を著しく下回っている)

評価項目	評価の視点	評価委員会評価(合計点)
------	-------	--------------

<p style="text-align: center;">評価委員会評価</p>	<p>経営基盤に関する評価 (中間年)</p>	<p>安定的な管理運営を行える経営基盤を有しているか【財務諸表審査の5段階評価において3以上「○」、2以下「△」】</p>	○
	<p style="text-align: center;">適正 である</p> <p style="text-align: center;">674/875 (77.0%)</p>	<p>【評価できる点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門性の高い職員配置、学習分野の強みを持つ関連会社との連携など、指定管理者ならではの運営がなされている。 ・入館者数、プラネタリウム観覧者数、夏のイベント参加者数ともに開館以来最多となったことは、老朽化が進んでいる施設において特筆すべきことであり、プラネタリウム番組の工夫や上映時間の検証、展示等の企画に関して随時工夫を行っている結果であると評価できる。 ・地下にある体験学習施設の展示物の老朽化が進んでいるが、一部であるが新しいものが追加され、予算的な制約から手作りで展示物を作成する等の工夫も行っており、来館者にご満足いただけるように努力していることが伺える。 ・設備が古い中でも、いろいろ工夫している部分が良く見えた。 ・科学館事業としてサイエンスショー、100円ワークショップ、プログラミング教室(パソコン教室)など数多くの事業を展開し、いずれも多くの参加者に喜ばれており、教育科学館の魅力発信の一翼を担っていると評価できる。 ・教室を増やしていることも評価できる。 ・現状に対して十分な努力や工夫もあり、問題なく管理されている。 <p>【改善すべき点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフさんたちは、もう少し笑顔に過ごしていただければと感じた。設備が古いため、従業員の笑顔で明るくしてもらえればと思う。 ・施設設備の老朽化への対策を進める必要がある。予算等の問題もあるが、設備をいつまでも補修するのではなく改修をするべきではないか。 ・古い実験機材は捨てるのではなく活かす方向で検討してほしい。 ・今後は区内のボランティアや大学連携・企業連携を積極的に進めていただければ、改革は進むと思う。 ・区民への貸出を行っている研修室と教材制作室の「有料貸出の稼働率」が低いいため、今後は多くの方々に使用していただくように、PRなどの周知に力を入れて施設の有効活用に臨んでほしい。 ・通常の巡回の際にも、積極的に利用者に声をかける等し、自然科学への興味関心が子どもたちに広がるよう、さらなる努力、工夫をお願いしたい。 ・ケーブルテレビ等をもっと利用する、各地区の集いに参加する、SNSの活用にも力を入れる等、認知度向上のために積極的に取り組んでほしい。 	

* 総合評価の採点方法(評価委員会評価の合計点)...特に優れている(9割以上)、優れている(8割以上)、適正である(6割以上)、やや劣る(4割以上)、劣る(4割未満)